

KLab with AI Goldレポート 2026 Jan

各社が金価格予測を相次いで上方修正、次なる飛躍へ

2026年1月23日
KLab株式会社



1. エグゼクティブ・サマリー: 歴史の転換点としての2026年1月

2026年の幕開けは、世界の金融市場と地政学的秩序にとって、過去数十年で最も過酷かつ決定的な「ストレステスト」の期間となりました。1月上旬から中旬にかけて発生した一連の事象——米国によるベネズエラへの直接軍事介入、グリーンランド買収を巡るNATO同盟国への関税威嚇、そして日本における高市早苗政権による衆議院解散——は、単なる一過性のニュースサイクルを超え、世界が「ポリクライシス(複合危機)」の新たなフェーズに突入したことを示唆しています。

1月23日現在、市場は米国とデンマーク・NATO間で合意されたグリーンランドに関する「枠組み(

Framework)』の発表を受け、一時的な安堵感(リリーフ・ラリー)に包まれています¹。この合意により、2月1日に発動予定であった対欧州関税が回避され、S&P500を含む主要株価指数は反発しました。金価格は史上最高値である4,888ドルから一時的に4,700ドル台後半へと調整しましたが、これは上昇トレンドの終焉ではなく、次なる飛躍への健全な調整局面と捉えるべきです²。

しかし、表層的な市場の平穏とは裏腹に、構造的な地殻変動は不可逆的に進行しています。第一に、米国の外交政策が「同盟重視」から、国益(特にミサイル防衛と資源確保)のために同盟国すら経済的威圧の対象とする「トランザクショナル(取引的)」な実力行使へと完全にシフトした点です。これは、ドルの覇権と米国資産の「無リスク資産」としての地位を揺るがし、一時的ながらも「セル・アメリカ(米国売り)」という歴史的に稀な市場反応を引き起こしました⁴。

第二に、金(Gold)とビットコイン(Bitcoin)の役割分担が鮮明化しました。真の地政学的危機において、金は「究極の安全資産」として機能し高騰した一方、ビットコインは米国の流動性環境に敏感な「ハイベータ・リスク資産」として振る舞い、価格の乖離(デカップリング)が発生しました⁵。この事実は、ポートフォリオ構築における両者の役割を再定義するものです。

第三に、日本は「サナエノミクス」という未曾有の財政実験の只中にあります。本日(1月23日)の衆議院解散により、21.3兆円規模の経済対策と消費税減税を掲げる高市政権と、新党「中道改革連合(CRA)」との間で、日本の進路を巡る激しい政治決戦が火蓋を切りました⁶。これは日本国債(JGB)市場に27年ぶりの高利回りをもたらし、円の行方を左右する最大の変数となっています。

本レポートは、2025年12月版レポートで提示した「黄金の時代」というテーゼを基盤としつつ、直近の激動を織り込んだ最新の市場分析と将来展望を提供します。ゴールドマン・サックスが新たに提示した「2026年末 5,400ドル」という金価格ターゲットの意味、テザー社による金購入が示唆する「デジタル金本位制」の萌芽、そして日本の政局がもたらす資産価格へのインパクトについて、詳細かつ多角的に論じます。

2. 地政学リスクの構造的変容: 北極とアンデスにおける「実力行使」の時代

2026年1月、世界は「パックス・アメリカーナ」の終焉と、資源・安全保障を巡る剥き出しの力学が支配する新時代の到来を目撃しました。米国トランプ政権による二つの大胆な動き——ベネズエラ政権転覆とグリーンランド買収圧力——は、地政学リスクの質が「緊張」から「実力行使」へと変化したことを意味します。

2.1 グリーンランド危機と「ゴールデン・ドーム」構想の全貌

1月中旬、世界市場を震撼させたのは、ドナルド・トランプ米大統領によるデンマーク自治領グリーンランドへの執拗な買収要求と、それを拒否するNATO同盟国(デンマーク、英国、ドイツ、フランスなど)に対する関税賦課の脅しでした。

なぜ今、グリーンランドなのか? : 「ゴールデン・ドーム」の論理 この唐突に見える要求の背後には、トランプ政権が最優先課題として掲げる次世代ミサイル防衛システム「ゴールデン・ドーム(Golden Dome)」構想が存在します⁷。

- 戦略的地理性: グリーンランドは、北米大陸とユーラシア大陸(ロシア、中国)を結ぶ最短ルート(北極海航路およびミサイル弾道)上に位置しています。ここは、ロシアや中国から発射される極超音速ミサイルやICBMをブースト段階あるいは中間段階で探知・迎撃するために不可欠な「GIUKギャップ(グリーンランド-アイスランド-英国間の海域)」の要衝です⁹。
- 技術的要請: 「ゴールデン・ドーム」は、宇宙配備センサーと地上迎撃ミサイルを組み合わせた多層防衛網であり、総工費は1,750億ドル(約26兆円)以上と見積もられています。グリーンランドには既に米軍のピトゥフィク宇宙軍基地(旧チューレ空軍基地)が存在しますが、トランプ政権は完全な主権のコントロール下での大規模なインフラ拡張(迎撃ミサイルサイロの増設やレアアース採掘)を求めています¹⁰。
- 資源戦争: グリーンランドは、ハイテク産業や軍事産業に不可欠なレアアース(希土類)の未開発埋蔵量が世界最大級(約150万トン)とされ、中国への依存脱却を目指す米国にとって死活的に重要な資源拠点でもあります¹¹。

危機の激化と市場の動揺 トランプ大統領は、デンマークが買収交渉に応じない場合、2月1日から欧州主要国からの輸入品に対して10%~25%の懲罰的関税を課すと宣言しました。これはNATOという軍事同盟の結束を経済的利益のために人質に取る行為であり、市場は「安全保障の枠組みの崩壊」を懸念しました。これが後述する「セル・アメリカ」トレードの引き金となりました¹³。

「枠組み(Framework)」によるデエスカレーション 1月21日、ダボス会議(WEF)におけるトランプ大統領とルッテNATO事務総長の会談を経て事態は急転しました。「将来の合意に向けた枠組み(Framework)」の成立が発表され、関税発動は撤回されました¹⁴。

- 合意の内容: 米国はグリーンランドへの武力行使を放棄し、関税を撤回する一方、デンマーク側は米国に対し、北極圏における安全保障上のアクセス権(ゴールデン・ドーム関連施設の拡充や資源探査権の拡大と推測される)を認める方向で妥協したと見られます。
- 評価: 「主権の譲渡」というレッドラインは守られましたが、実質的には米国の安全保障・資源権益がグリーンランドに深く食い込む形となり、北極圏の軍事化は不可避となりました。

2.2 ベネズエラ介入「アブソリュート・リゾルブ」作戦とエネルギー安全保障

北極での動きと並行して、米国は南米においても劇的な行動に出ました。1月3日に実施された「アブソリュート・リゾルブ(不退転の決意)」作戦により、ニコラス・マドゥロ大統領が拘束され、米国への移送が行われました¹⁶。

エネルギー市場へのインパクト

この軍事介入は、表向きは人道支援と民主化支援を掲げていますが、本質的には世界最大の原油埋蔵量を誇るベネズエラのエネルギー資源を西側のコントロール下に置くための戦略的行動です。

- 原油価格の反応: 当初、市場はベネズエラ産原油の供給回復を期待して原油価格の下落で反応しましたが、長年の投資不足によるインフラの荒廃が明らかになるにつれ、供給増加には長い時間を要するとの見方が広がり、原油価格は底堅く推移しています(WTI原油は60ドル近辺で推移)¹⁸。
- 地政学的シグナル: この介入は、米国が「裏庭」とみなす西半球において、中国やロシアの影響力を排除し、資源を物理的に確保するためには直接行動も辞さないという強力なシグナルを世

界に発信しました。

2.3 「セル・アメリカ(米国売り)」トレードの出現と教訓

1月中旬のグリーンランド危機において、市場参加者が最も注目すべき現象が発生しました。それが「セル・アメリカ(Sell America)」トレードです⁴。

通常、地政学的危機が発生した場合、資金は「質への逃避(Flight to Quality)」として米国債や米ドルに流入します。しかし、今回の危機の震源地が米国自身(同盟国への関税攻撃)であったため、投資家は「米国の政策リスク」を回避する動きに出ました。

- 現象: 米国株(S&P500)、米国債、米ドルの「トリプル安」が進行しました。特に1月20日にはS&P500が2%以上急落し、ボラティリティ指数(VIX)が急上昇しました²¹。
- 教訓: 米国が自ら国際秩序を不安定化させるシナリオにおいては、ドルや米国債は必ずしも安全資産として機能しない可能性が露呈しました。この「信認の揺らぎ」こそが、後述する金価格の爆発的上昇の主因です。

3. 金(Gold)市場の「スーパーサイクル」: 新たな価格帯への突入

2026年1月、金市場は新たな歴史的局面に突入しました。かつての「2,000ドルの壁」は遠い過去のものとなり、市場は「4,000ドル台後半」を新たな常態(ニューノーマル)として受け入れつつあります。

3.1 史上最高値4,888ドルへの道程と「信託」の再評価

1月21日、金スポット価格は一時**4,888.17ドル/トロイオンス**という史上最高値を記録しました²。この上昇は、単なるインフレヘッジや投機的な動きではなく、世界の通貨システムに対する「信託(Trust)」の構造的な再評価を反映しています。

上昇を牽引した3つのドライバー:

1. **FRBの独立性への懸念:** 米司法省がFRBのパウエル議長に対する捜査を開始したとの報道(後に最高裁が懐疑的な見方を示すも、市場の不安は払拭されず)が、中央銀行の政治的中立性に対する信託を根底から揺るがしました²³。通貨の番人である中央銀行が政治に従属する「財政従属(Fiscal Dominance)」の懸念が、不換紙幣(Fiat Money)からの逃避を加速させました。
2. **地政学的リスクプレミアムの増大:** 前述のグリーンランド危機に伴うNATO亀裂の懸念と、中東(イラン)情勢の再燃が、安全資産としての金の需要を極限まで高めました。
3. **実需の継続:** 中央銀行による買い支えに加え、中国やインドを中心とした現物需要が、高値圏でも衰えることなく続いています。

1月23日現在、グリーンランド合意によるリスク後退を受け、価格は4,780~4,790ドル近辺へ調整していますが、下値の切り上がりは鮮明です²。

3.2 金融機関による予測改定: ゴールドマン・サックス5,400ドルシナリオの衝撃

この歴史的な価格変動を受け、主要なグローバル投資銀行は2026年の金価格予測を相次いで上方修正しました。中でも市場に衝撃を与えたのは、ゴールドマン・サックスの強気な改定です。

金融機関	2026年ターゲット(改定後)	以前の予測	改定日	主な根拠・ロジック
Goldman Sachs	\$5,400 (2026年末)	\$4,900	1月22日	民間投資家による「政策リスクヘッジ」目的の保有継続と、新興国中央銀行の準備資産多様化の加速。ETFへの資金回帰。 ²²
J.P. Morgan	\$5,055 (Q4平均)	-	-	「最も確信度の高い(Highest Conviction)」ロング推奨を維持。通貨安競争と債務懸念により、一時的に\$5,200-\$5,300に達する可能性を示唆。 ²⁵
Bank of America	\$5,000	\$4,400	1月中旬	財政赤字の拡大とインフレの粘着性。ドル安トレンドの継続。 ²⁶
Deutsche Bank	\$4,450 (平均)	\$4,000	-	中央銀行の買い継続を織り込む。 ²⁶
Morgan Stanley	\$4,400	-	-	やや慎重ながらも、構造的な強気トレンドを追認。 ²²

インサイト: ゴールドマン・サックスがターゲットを\$5,400に引き上げた背景には、「民間セクターの構造的変化」があります。これまでは中央銀行が買いの主体でしたが、西側の機関投資家や富裕層が、米国の政策不確実性(関税、FRB介入、債務増大)をヘッジするために、金をポートフォリオの恒久的な一部として組み入れ始めたことを指摘しています。これは需要の裾野が決定的に広がったことを意味します。

3.3 テザー(Tether)社の「ソブリン級」金保有と新たな需給構造

金市場における新たな「クジラ(大口購入者)」の出現も見逃せません。世界最大のステーブルコインUSDTを発行するTether社です。

- 国家に匹敵する保有量: 2025年第3四半期だけで26トンの金を購入し、2026年1月時点での総保有量は116トンを超えると推計されています²⁷。これはギリシャ、カタール、オーストラリアといった国家の公的金準備を上回る規模であり、実質的に「テザー国」として金市場に君臨しています。
- デジタル金本位制への布石: パオロ・アルドイノCEOの下、Tether社は利益の一部をビットコインと金に体系的に配分しています。これは、ステーブルコインの裏付け資産として米国債への依存度を下げ、米国の規制や制裁リスクから独立した価値保存手段を確保する戦略的動きです²⁹。
- 市場への影響: 1,000億ドル規模のステーブルコイン市場の流動性が金市場に直結することで、仮想通貨市場の成長がそのまま金の実需につながる新しいフィードバックループが形成されています。

3.4 円建て金価格の展望: 為替と国際価格のダブル・マルチプライヤー

日本の投資家にとって、金は「円」という通貨が抱える構造的リスクに対する防波堤としての役割を強めています。2026年1月22日時点での田中貴金属工業の小売販売価格は、税込で1グラムあたり27,030円に達しました³⁰。前日比で+201円の上昇であり、歴史的な高値圏にあります。

この価格形成には二つの「乗数効果」が働いています。

1. ドル建て価格の高騰: 前述の通り、\$4,800前後の高値推移。
2. 円安の進行: 後述する日本の政局不安と財政悪化懸念により、ドル円相場は158円～159円台で推移しており、円建て価格を押し上げています²⁵。

2026年度、日本の投資家は「サナエノミクス」によるインフレと円安のリスクに直面します。金は、資産保全の観点からNISA(少額投資非課税制度)などを活用した長期保有の対象として、これまで以上に重要な地位を占めることになります。

4. 暗号資産(Crypto Assets)のアイデンティティ・クライシスと制度化

2026年1月の激動は、ビットコインにとって「デジタル・ゴールド」としての真価が問われる試練の場となりました。結果として、ビットコインは金とは異なる挙動を示し、そのアイデンティティは「リスク資産」と「制度化された金融商品」の間で揺れ動いています。

4.1「デジタル・ゴールド」の試練:なぜビットコインは金と連動しなかったのか

1月19日の週、グリーンランド危機により金価格が急騰する中、ビットコインは逆行安となり、一時90,000ドルを割り込みました⁵。

- 相関の崩壊: 過去52週間の金とビットコインの相関関係は、この期間にゼロ、あるいはマイナスにまで低下しました³²。
- 「セル・アメリカ」の巻き添え: この乖離の主因は、ビットコインの保有構造の変化にあります。現物ETF (IBITなど)を通じて米国の機関投資家や個人投資家が主な保有者となった結果、ビットコインは米国株(特にハイテク株)と同様の「リスク資産」として扱われるようになりました。投資家が「セル・アメリカ」トレードで米国資産を売却した際、流動性の高いビットコインも換金売りの対象となったのです³³。
- 結論: 短期的には、ビットコインは地政学リスクに対するヘッジ資産(セーフヘイブン)としては機能しませんでした。しかし、これはビットコインの失敗というよりは、金融市場への統合が進んだ結果としての「成熟の痛み」と言えます。

4.2 ETFフローの激動と機関投資家の押し目買い意欲

価格の調整にもかかわらず、機関投資家の需要は底堅く、むしろ「押し目買い」の好機と捉えられています。

- 資金フローの回復: 1月初旬の流出超過を経て、中旬には劇的な資金流入超に転じました。1月14日単日だけで、米国の現物ビットコインETF全体で**8億4,300万ドル(約1,260億円)**の純流入を記録しました³⁴。
- ブラックロックの独走: 特にブラックロックの「iShares Bitcoin Trust (IBIT)」は、1日で6億4,800万ドルを集めるなど圧倒的な存在感を示しています。一方で、フィデリティ(FBTC)などは一時的な流出も見られ、投資家層による選別が進んでいます³⁶。
- フィデリティの長期的視点: フィデリティ・デジタル・アセットが発表したレポート「2026 Look Ahead」では、現在の状況を「コンテナ船の瞬間(Shipping Container Moment)」と表現しています³⁷。かつてコンテナの規格化が世界貿易を爆発させたように、ETFや規制の整備(標準化)が、デジタル資産を金融システムのインフラとして定着させつつあるという見方です。

4.3 長期評価モデル:2030年に向けた1,600万ドルシナリオと現実的道筋

短期的なボラティリティを超えて、長期的な評価モデルは極めて強気です。

- **Ark Invest:** 最新のレポート「Big Ideas 2026」において、ビットコインが「非国家的な価値の保存手段」としての地位を確立することで、2030年までに時価総額が16兆ドルに達するとの予測を示しました。これは1BTCあたり約80万ドルに相当します³⁸。
 - **VanEck:** 2050年までにビットコインが国際貿易決済の一部を担うようになるシナリオでは、理論価格が290万ドルに達するとのモデルを提示しています³⁹。
 - **Standard Chartered:** 2026年のターゲットとして15万ドルを維持しており、ETFへの資金流入と規制の明確化が主要なドライバーになると分析しています⁴⁰。
-

5. 日本政治・経済の深層:「高市トレード」とサナエノミクス2.0の賭け

日本市場に目を転じると、1月23日の衆議院解散は、今後の日本経済の方向性を決定づける重大な分岐点となります。高市早苗首相は、自らの経済ドクトリン「サナエノミクス」の是非を国民に問うという政治的賭けに出ました。

5.1 衆議院解散と「2月8日」決戦の構図

高市首相は1月19日の記者会見で、1月23日に衆議院を解散し、1月27日公示・2月8日投開票の日程で総選挙を行うと表明しました⁶。

- 解散の大義: 昨年の就任以来進めてきた「国策の転換(積極財政と安全保障の強化)」について、国民の信を問うとしています。特に、連立パートナーである日本維新の会との合意に基づいた大胆な政策転換を正当化するための選挙と位置付けられています⁴²。
- 勝敗ライン: 自民党単独ではなく、「維新を含めた与党での過半数」を勝敗ラインとしています。が、実質的には高市総裁としての求心力を維持できるかどうかが焦点です。

5.2 サナエノミクスの全貌:21.3兆円の衝撃と「食料品消費税ゼロ」

選挙戦の争点となるのは、閣議決定された**総額21.3兆円(約1,350億ドル)**の経済対策です⁴³。これはパンデミック以降で最大規模であり、「責任ある積極財政」を掲げる高市政権の象徴です。

主要政策の柱:

1. インフレ救済(11.7兆円): 電気・ガス料金の補助金延長や、18歳以下の子供一人当たり2万円の現金給付が含まれます。
2. 戦略的投資(7.2兆円): AI・半導体(Rapidusプロジェクト等)、防衛産業、造船などの「危機管理産業」への集中投資。これは経済安全保障と成長戦略を兼ねたものです⁴⁵。
3. 消費税減税の衝撃: 最大のサプライズは、食料品にかかる消費税(軽減税率8%)を2年間限定で0%にするという提案です⁴¹。これは連立を組む維新の会の強い要求によるものですが、財務省やS&Pなどの格付け機関からは「日本の財政規律を長期的かつ構造的に損なうリスクがある」と強く警告されています⁴⁷。

5.3 「中道改革連合(CRA)」の結成と政権基盤への脅威

高市自民党に対抗する勢力として、立憲民主党と公明党が合流し、新党**「中道改革連合(Centrist Reform Alliance: CRA)」**を結成しました⁴⁸。

- 公明党の離反: かつて自民党の連立パートナーであった公明党が、高市氏のタカ派的姿勢や防衛増税路線に反発し、野党第一党と手を組んだことは、選挙戦の構図を一変させました。公明党の集票組織(創価学会)が自民党候補の敵に回ること、接戦区での自民党の苦戦が予想されます。
- 政策対立: CRAは、高市氏の「一時的な」消費税減税に対し、「恒久的な」食料品消費税廃止を掲げ、よりリベラルで分配重視の政策を打ち出しています。

5.4 JGB(日本国債)市場の反乱と「悪い円安」のリスクシナリオ

市場は「高市トレード」として、期待と恐怖が入り混じった反応を示しています。

- 株式市場(強気): 日経平均株価は、財政出動による企業業績の向上期待から、一時**53,000**円台の史上最高値を更新しました⁵⁰。特に防衛関連(三菱重工など)や半導体関連が買われています。
- 債券市場(弱気): 一方で、21.3兆円の財源確保のための国債増発懸念から、JGB市場は売り込まれています。新発10年物国債利回りは一時****2.359%****まで急騰し、27年ぶりの高水準を記録しました⁵¹。
- 為替市場(円安): 日銀が政治的圧力により利上げを躊躇するとの観測と、日本の財政プレミアムの拡大により、円は対ドルで**158円~159円**近辺まで下落しています。これは輸入インフレを加速させる「悪い円安」の様相を呈しており、国内消費を圧迫するリスクがあります。

6. 2026年第1四半期の投資戦略とアセットアロケーション

以上の分析に基づき、2026年第1四半期における日本の投資家向けの戦略的指針を提示します。

6.1 基本シナリオ:「財政優位(Fiscal Dominance)」の常態化

米国(グリーンランド買収・国内産業保護)も日本(サナエノミクス)も、財政規律よりも国家戦略やポピュリズムに基づく財政出動を優先する「財政優位」の時代に入りました。これは長期的には法定通貨の購買力低下(インフレ)を招きます。

6.2 アセット別推奨スタンス

- 金(Gold):【強いオーバーウェイト】
 - 戦略: グリーンランド合意による一時的な価格調整(4,780付近)は、絶好の買い場です。ゴールドマン・サックスの5,400ターゲットは、通貨不安が高まる中での現実的な到達点です。円建てでは、円安進行のリスクヘッジとしてポートフォリオの核となります。
 - 注目商品: 金ETF、純金積立。
- 暗号資産(Bitcoin):【戦略的蓄積】
 - 戦略: 短期的な「リスク資産」としての変動に惑わされず、中長期的な「発行上限のある資産」としての価値に注目すべきです。ETFへの資金回帰は底堅い需要を示唆しています。2026年内の15万ドル到達シナリオを維持します。
 - 注意点: 米国株市場との連動性が高いため、株価急落時のボラティリティには警戒が必要です。

免責事項: 本レポートに含まれる情報は、2026年1月23日時点の公開情報および市場データに基づいています。将来の市場動向を保証するものではありません。投資判断はご自身の責任において行ってください。

引用文献

1. Wall Street ends higher on Greenland framework deal | The Straits ..., 1月 22, 2026 にアクセス、

- <https://www.straitstimes.com/business/companies-markets/wall-street-ends-higher-on-greenland-framework-deal?ref=latest>
2. Gold Eases from Record Highs as Dollar Strengthens and Geopolitical Fears Subside, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.whalesbook.com/news/English/commodities/Gold-Eases-from-Record-Highs-as-Dollar-Strengthens-and-Geopolitical-Fears-Subside/6971856e13e7582881bc546f>
 3. Gold prices slip Rs 3,000 on easing Greenland concerns; silver gains Rs 7,100. What should investors do?, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://m.economictimes.com/markets/commodities/news/gold-prices-slip-rs-3000-on-easing-greenland-concerns-silver-gains-rs-7100-what-should-investors-do/articleshow/127098251.cms>
 4. Japan's Long-End Yield Surge Sends Shockwaves Through Global Equities | Investing.com AU, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://au.investing.com/analysis/japans-longend-yield-surge-sends-shockwaves-through-global-equities-200611128>
 5. Greenland Gambit Sparks Crypto Chaos: Tariff Threats Send Bitcoin Sliding – Analysts Eye \$75K – TradingView, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.tradingview.com/news/cryptonews:14d95cf49094b:0-greenland-gambit-sparks-crypto-chaos-tariff-threats-send-bitcoin-sliding-analysts-eye-75k/>
 6. Japan PM Takaichi Says to Dissolve Lower House Fri., 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.nippon.com/en/news/yjj2026011900888/japan-pm-takaichi-says-to-dissolve-lower-house-fri.html>
 7. Golden Dome (missile defense system) – Wikipedia, 1月 22, 2026にアクセス、
[https://en.wikipedia.org/wiki/Golden_Dome_\(missile_defense_system\)](https://en.wikipedia.org/wiki/Golden_Dome_(missile_defense_system))
 8. Golden Dome and the Greenland gambit: How Trump's Arctic obsession is rattling Russia and China, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://timesofindia.indiatimes.com/world/us/golden-dome-and-the-greenland-gambit-how-trumps-arctic-obsession-is-rattling-russia-and-china/articleshow/126672082.cms>
 9. Arctic Geopolitics: Why Greenland Matters for U.S. Security and Rare Earths, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.standingforfreedom.com/2026/01/20/arctic-geopolitics-greenland-us-security-rare-earths/>
 10. Does Trump's Golden Dome Missile Defense System Really Need Greenland? – Analysis, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.eurasiareview.com/21012026-does-trumps-golden-dome-missile-defense-system-really-need-greenland-analysis/>
 11. Greenland, Rare Earths, and Arctic Security – CSIS, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.csis.org/analysis/greenland-rare-earths-and-arctic-security>
 12. Greenland: new shipping routes, hidden minerals – and a frontline between the US and Russia?, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.theguardian.com/world/2026/jan/15/greenland-new-shipping-routes-hidden-minerals-and-a-frontline-between-the-us-and-russia>
 13. Trump walks back Greenland tariffs threat, citing vague 'deal' over territory, 1月

- 22, 2026にアクセス、
<https://www.theguardian.com/world/2026/jan/21/trump-framework-greenland-tariffs-threats>
14. Trump announces Greenland 'framework,' backing off force and ..., 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.euractiv.com/news/trump-says-agreed-framework-for-us-deal-over-greenland/>
15. The future of Greenland and NATO after Trump's Davos deal - Atlantic Council, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.atlanticcouncil.org/content-series/fastthinking/the-future-of-greenland-and-nato-after-trumps-davos-deal/>
16. Bitcoin prices unmoved by US' Venezuela strikes – but experts warn of Monday market turbulence - DL News, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.dlnews.com/articles/markets/bitcoin-prices-unmoved-by-us-venezuela-strikes/>
17. On January 3, 2026, the U.S. military launched a joint raid | 91videoeth on Binance Square, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.binance.com/en/square/post/34614418539689>
18. January 22 Financial Morning Briefing: Trump eases some of his hardline threats regarding Greenland, gold prices retreat after hitting record highs, and oil prices remain supported by supply concerns. - Futubull, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://news.futunn.com/en/post/67723727/january-22-financial-morning-briefing-trump-eases-some-of-his>
19. EMEA Morning Briefing: Markets Cheer Easing of Greenland Tensions | Morningstar, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.morningstar.com/news/dow-jones/2026012231/emea-morning-briefing-markets-cheer-easing-of-greenland-tensions>
20. Bitcoin: Could Davos prove a turning point for cryptocurrency legislation? 💰, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.xtb.com/int/market-analysis/news-and-research/bitcoin-could-davos-prove-a-turning-point-for-cryptocurrency-legislation>
21. Volatility gauges jump as tariff threats spook investors - BNN Bloomberg, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.bnnbloomberg.ca/business/2026/01/20/volatility-gauges-jump-as-tariff-threats-spook-investors/>
22. Factbox-Goldman Sachs raises 2026-end gold price forecast to \$5,400/oz By Reuters, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.investing.com/news/stock-market-news/factboxgoldman-sachs-raises-2026end-gold-price-forecast-to-5400oz-4459246>
23. Gold forecast: Precious metals achieve first record highs of 2026 - FOREX.com, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.forex.com/en-us/news-and-analysis/gold-forecast-precious-metals-achieve-first-record-highs-of-2026/>
24. Gold Price Could Rise 10% by Year-End and Hit \$5,400 an Ounce, Says Goldman Sachs (GS), 1月 22, 2026にアクセス、

- <https://www.tipranks.com/news/gold-headed-higher-goldman-sachs-gs-lifts-year-end-forecast-to-5400-an-ounce>
25. A new high? | Gold price predictions from J.P. Morgan Global Research, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.jpmorgan.com/insights/global-research/commodities/gold-prices>
 26. Why Silver Is Surging With Gold and Why Analyst Predicts \$375 Price in 2026, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.financemagnates.com/trending/why-silver-is-surging-with-gold-and-why-analyst-predicts-375-price-in-2026/>
 27. Tether Bought 26 Tonnes of Gold in Q3 2025 - Reserves Now Rival Central Banks, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.blockchain-investigation-agency.com/post/tether-bought-26-tonnes-of-gold-in-q3-2025-reserves-now-rival-central-banks>
 28. Tether Bought 26 Tonnes of Gold in Q3 — Reserves Now Rival Central Banks | CCN.com, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.ccn.com/news/business/tether-bought-26-tonnes-gold-q3/>
 29. Tether Pauses Bitcoin Purchases: World's Largest Gold Buyer In Q3 With Over 120 Tons In Reserves | MEXC News, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.mexc.co/en-IN/news/201982>
 30. TANAKA Retail Price, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://gold.tanaka.co.jp/commodity/souba/english/index.php>
 31. Volatility is Back, and It's Weighing on Bitcoin. Is Crypto a Hedge or a Risk Asset This Time?, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.investopedia.com/bitcoin-dives-as-volatility-returns-is-it-a-hedge-or-risk-asset-this-time-11888610>
 32. Bitcoin-Gold Correlation Hits Zero, Potential for Price Surge - Binance, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.binance.com/en/square/post/01-13-2026-bitcoin-gold-correlation-hits-zero-potential-for-price-surge-35036885721426>
 33. Bitcoin slips as 'Sell America' trade roars with Trump's Greenland threats weighing on price, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.dlnews.com/articles/markets/what-sell-america-trade-means-for-bitcoin-price/>
 34. Spot Crypto ETFs See Broad Inflows Led by US Bitcoin Funds - IndexBox, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.indexbox.io/blog/spot-crypto-etfs-see-broad-inflows-led-by-us-bitcoin-funds/>
 35. Bitcoin ETFs post biggest inflows of 2026 so far as BTC rallies above \$97K - TradingView, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.tradingview.com/news/cointelegraph:f0ef3580c094b:0-bitcoin-etfs-post-biggest-inflows-of-2026-so-far-as-btc-rallies-above-97k/>
 36. Bitcoin Spot ETFs Experience Significant Net Inflows and Outflows, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.binance.com/en-BH/square/post/01-16-2026-bitcoin-spot-etfs-experience-significant-net-inflows-and-outflows-35148409416018>

37. Digital Assets Approach 'Shipping Container Moment' in 2026, Fidelity Reports - IndexBox, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.indexbox.io/blog/digital-assets-approach-shipping-container-moment-in-2026-fidelity-reports/>
38. Cathie Wood's ARK Invest Makes Bold Bitcoin and Nvidia Prediction, 1月 22, 2026にアクセス、<https://beincrypto.com/cathie-wood-ark-invest-bitcoin-prediction/>
39. Bitcoin Long-Term Capital Market Assumptions, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.vaneck.com/us/en/blogs/digital-assets/matthew-sigel-vaneck-bitcoin-long-term-capital-market-assumptions/>
40. Bitcoin Price Forecasts Span \$50,000 to \$180,000 as Experts Clash, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.chosun.com/english/market-money-en/2026/01/22/HEBZNUQAQVG R7DJLJMTTFKKVXQ/>
41. Takaichi Announces 2-Year Consumption Tax Elimination for Foods - nippon.com, 1月 22, 2026にアクセス、<https://www.nippon.com/en/news/yjj2026011900646/>
42. PM Takaichi Snap Poll a Chance for Voters to Shape Their Own ..., 1月 22, 2026にアクセス、
<https://japan-forward.com/pm-takaichi-snap-poll-a-chance-for-voters-to-shape-their-own-future/>
43. Japan's PM Sanae Takaichi approved a ¥21.3 trillion (\$135B) stimulus, 1月 22, 2026にアクセス、<https://www.binance.com/en-ZA/square/post/32674652535010>
44. ¥21.3 trillion stimulus package approved by Cabinet - The Japan Times, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.japantimes.co.jp/business/2025/11/21/economy/takaichi-economic-stimulus/>
45. Japan Rolls Out JPY 21.3 Trillion Economic Boost, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://tradingeconomics.com/japan/full-year-gdp-growth/news/503981>
46. Japan's ruling LDP renews push for aggressive fiscal stance for election, 1月 22, 2026にアクセス、<https://english.kyodonews.net/articles/-/68954>
47. Takaichi's plan to cut tax on food may worsen Japan's finances, S&P says, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.japantimes.co.jp/business/2026/01/22/economy/sp-japan-tax-cut-concerns/>
48. New opposition party pledges election policies that improve life in Japan, 1月 22, 2026にアクセス、<https://english.kyodonews.net/articles/-/68710>
49. Centrist Reform Alliance to be launched with over 160 Lower House lawmakers, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.japantimes.co.jp/news/2026/01/21/japan/politics/cra-160-members/>
50. Japanese Stocks Hit New Record on Hopes for General Election — Update - Morningstar, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.morningstar.com/news/dow-jones/2026011210953/japanese-stocks-hit-new-record-on-hopes-for-general-election-update>
51. Stocks Tumble as Greenland Crisis Sparks Risk-Off in Asset Markets, 1月 22, 2026にアクセス、
<https://www.nasdaq.com/articles/stocks-tumble-greenland-crisis-sparks-risk-ass>

[et-markets](#)